

高知県感染症発生動向調査(週報)

2010年第42週[10月18日～10月24日]

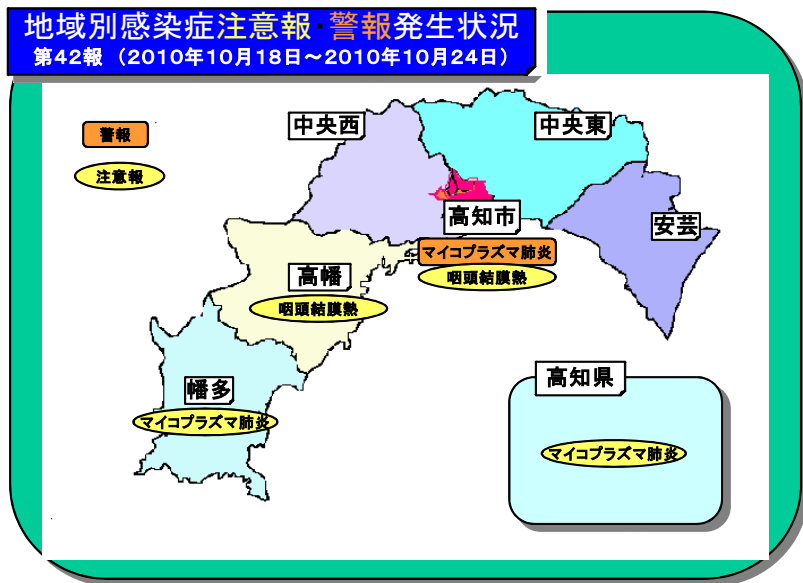
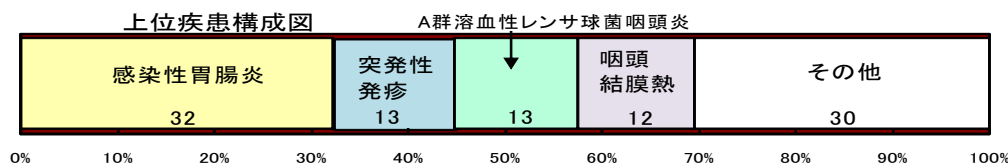
高知県衛生研究所 高知県感染症情報センター
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.kenkou.med.pref.kochi.lg.jp/eiken/>
 E-mail:kansen@ken4.pref.kochi.jp

県内情報

○ 患者情報総評

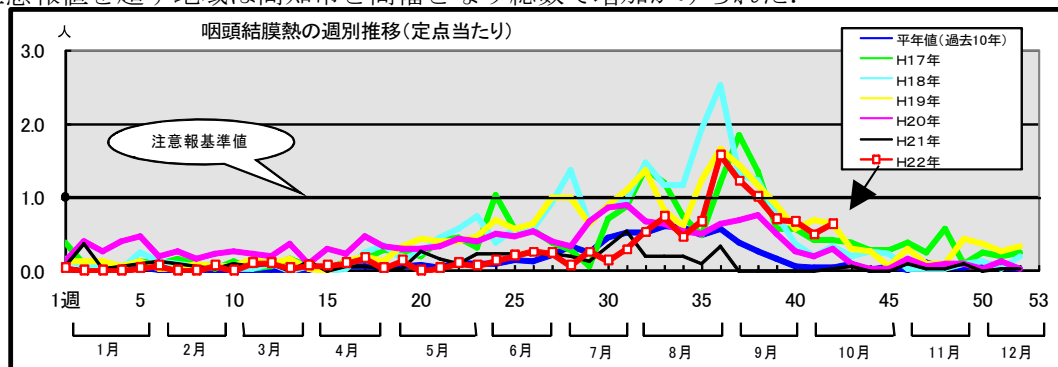
注意報発令疾患：マイコプラズマ肺炎

- ・ 今週は、曇りの日が多く、日中の気温もあまり上がらず全体的に少し寒さを感じる日が多かった。
- ・ マイコプラズマ肺炎（高知市：警報 幡多：注意報）は今年に入り1～4例の報告で推移していたが、前週5例で注意報を越し、今週は13例と大幅に増加しており今後の推移に注目される。特に高知市では警報値を越した。
- ・ 咽頭結膜熱（高知市：注意報 高幡：注意報→注意報）は前週少し減少が見えたが、今週は増加し注意報値を越す地域が増え今後の推移に注目される。



咽頭結膜熱：今週0.63 (注意報値：1.00 警報値：3.00)

注意報値を越す地域は高知市と高幡となり総数で増加がみられた。



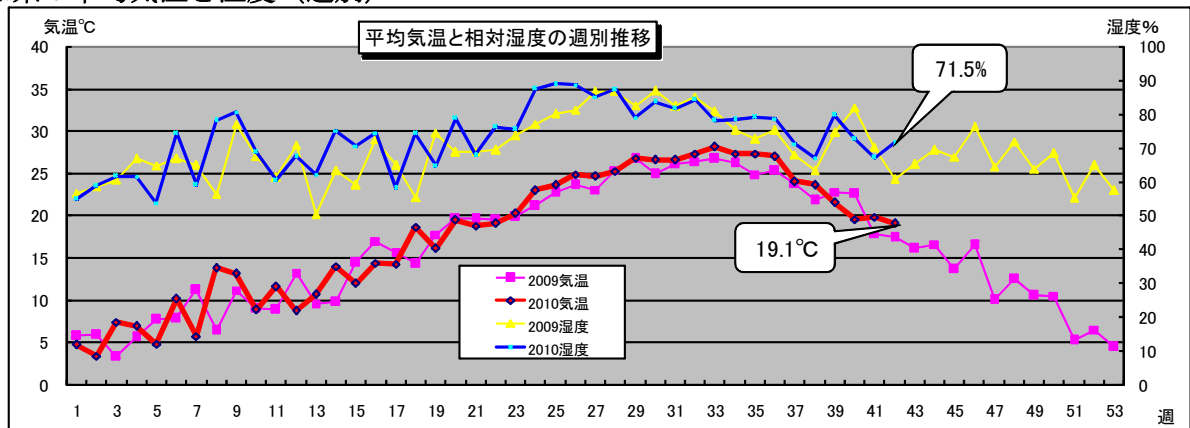
○ 検査情報

週	臨床診断名	患者	地域	ウイルス, 細菌の検出状況
41	感染性胃腸炎	7歳 男	高幡	<i>Campylobacter jejuni</i>
42	マイコプラズマ肺炎	5歳 男	高知市	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
42	A群溶連菌咽頭炎	9歳 女	高知市	<i>Streptococcus pyogenes</i>
21	不明熱	1歳 女	高幡	Enterovirus-NT
26	ヘルパンギーナ	10ヵ月 男	中央東	Poliovirus 2
29	肺炎	1歳 男	高知市	Enterovirus 68
29	肺炎	2歳 女	高知市	Rhinovirus
30	肺炎	33歳 女	高知市	Enterovirus 68
30	気管支喘息	6歳 男	中央東	Rhinovirus
30	気管支喘息	6歳 男	中央東	Enterovirus-NT
30	気管支喘息	10歳 男	中央東	Enterovirus 68
32	川崎病	2歳 女	高知市	Enterovirus-NT
33	気管支肺炎	2ヵ月 男	高知市	Rhinovirus
33	無菌性髄膜炎	0ヵ月 女	中央東	Coxsackievirus B4
34	手足口病	2歳 女	高幡	Coxsackievirus A4
35	気管支喘息	2歳 女	中央東	Enterovirus 68
37	ヘルパンギーナ	10ヵ月 男	高幡	Coxsackievirus A4
38	手足口病	3歳 女	高幡	Parechovirus 3
39	感染性胃腸炎	1歳 男	中央東	Poliovirus 1
39	咽頭結膜熱	3歳 男	高知市	Adenovirus 2
40	気管支炎	2ヵ月 男	中央東	Rhinovirus
40	川崎病	1歳 男	中央東	Saffold virus-NT

○ 全数報告の感染症情報

2類感染症：結核 3例 (68歳男) 《中央東》, (55歳男, 61歳男) 《中央西》 (今年129例)

○ 高知県の平均気温と湿度 (週別)



○ 定点からの地域ホット情報

幡多：

- 《さたけ小児科》：膿疱疹 1例 (0歳男)
- 《渭南病院小児科》：マイコプラズマ肺炎 1例 (45歳女)
- 《松谷内科》：溶連菌感染症 1例 (40歳男)

高幡：

《もりはた小児科》：RSVが今季初めて検出される。今後の流行に注意。

中央西：

《くぼたこどもクリニック》：感染性胃腸炎 1例 (10歳男：須崎市)

高知市：

《けら小児科・アレルギー科》：咽頭結膜熱の9例 (1～3歳男女) はアデノウイルス陽性
百日咳 1例 (7歳男：東浜株1280倍, 山口株1280倍, DPT×4回)

《塩見クリニック》：アデノウイルス感染性扁桃炎 (埼玉県から帰省)

中央東：

- 《吉本小児科皮膚科》：アデノウイルス 1例 (2歳女)
- 《あけぼの小児科クリニック》：アデノウイルス咽頭炎 3例 (1.2.8歳)
溶連菌他感染症が急増している。
- 《野市中央病院小児科》：カンピロバクター腸炎 1例 (2歳女)
- 《早明浦病院小児科》：クループ症状を起こす乳児が増多 (RS検査は未施行)

全国情報第40週 (10/4~10/10) (<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)

2類感染症：結核265例

3類感染症：細菌性赤痢10例、腸管出血性大腸菌感染症92例（有症者58例、うちHUS 5例）、腸チフス1例、パラチフス1例

4類感染症：E型肝炎1例、つつが虫病1例、デング熱9例、日本紅斑熱1例、日本脳炎1例、レジオネラ症11例、レプトスピラ症3例

5類感染症：アメーバ赤痢10例、ウイルス性肝炎1例、クロイツフェルト・ヤコブ病2例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、後天性免疫不全症候群13例（AIDS 1例、無症候11、その他1例）、ジアルジア症1例、梅毒12例、破傷風2例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例、麻しん2例

他に2010年第39週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢1例、エキノкокクス症1例、デング熱3例、日本紅斑熱2例、マラリア2例、レジオネラ症1例、急性脳炎3例、ヒトヘルペスウイルス6型1例、麻疹ウイルス1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例などの報告があった。

◆**定点把握の対象となる5類感染症**

全国の指定された医療機関（定点）から報告され、疾患により小児科定点（約3,000カ所）、インフルエンザ（小児科・内科）定点（約5,000カ所）、眼科定点（約600カ所）、基幹定点（約500カ所）に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

＜インフルエンザ＞

定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では沖縄県（1.16）、岩手県（0.58）、福岡県（0.41）、香川県（0.32）、茨城県（0.22）、北海道（0.21）、岐阜県（0.19）が多い。

＜小児科定点報告疾患＞

RSウイルス感染症の報告数は1,057例と2週連続で増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では石川県（1.21）、高知県（0.67）、広島県（0.60）が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では石川県（2.66）、福井県（1.77）、宮城県（1.68）が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では大分県（6.5）、福井県（6.2）、宮崎県（5.2）が多い。

水痘の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では福井県（1.91）、徳島県（1.17）、新潟県（1.13）が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では岩手県（1.58）、富山県（1.45）、福島県（1.42）が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期（前週、当該週、後週）と比較してかなり多い。都道府県別では福岡県（0.93）、熊本県（0.75）、福井県（0.68）が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県（0.32）、広島県（0.15）、千葉県（0.09）が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では滋賀県（0.69）、北海道（0.41）、宮城県（0.41）、愛媛県（0.41）が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では和歌山県（3.03）、新潟県（2.85）、兵庫県（2.23）が多い。

＜基幹定点報告疾患＞

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では福島県（3.00）、埼玉県（2.78）、青森県（2.00）が多い。

◆**インフルエンザウイルス2010/11シーズン**

AH1pdmは2010年第4週以降減少し、第12週以降は少数の報告となっている。第28週以降、AH3亜型の報告数がAH1pdmを上回っている。2010/11シーズンにはAH1pdmが10都県から44件、AH3亜型が16都府県から62件、B型はビクトリア系統株が2県から3件、系統不明株が千葉県から1件報告されている。直近の2010年第36～40週の5週間ではAH1pdmが10都県から44件（茨城県11件、千葉県、沖縄県各7件、福島県5件、神奈川県、静岡県、奈良県各3件、長野県、宮崎県各2件、東京都1件）、AH3亜型が16都府県から62件（沖縄県14件、千葉県9件、熊本県7件、茨城県6件、三重県、奈良県各4件、栃木県、神奈川県、和歌山県、山口県各3件、青森県、福島県、東京都、新潟県、大阪府、広島県各1件）、B型はビクトリア系統株が2県から3件（千葉県2件、埼玉県1件）、系統不明株が千葉県から1件報告されている。AH1pdm（44件）は分離・検出例全体（110件）の40%を占めている。このうち、輸入例からの分離・検出が8件（AH1pdm 2件、AH3亜型6件）報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は<http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第42週 平成22年10月18日(月)～平成22年10月24日(日)

高知県衛生研究所

定点名	医療圏 疾病名	安芸 医療圏	中央医療圏			高橋 医療圏	幡多 医療圏	計	前週	全国(41週)	高知県(42週未累計) H22/1/4～H22/10/24	全国(41週未累計) H22/1/4～H22/10/17	
			中央東	高知市	中央西								
内科・小児科	インフルエンザ			1				1 (0.02)	1 (0.02)	447 (0.09)	2,556 (53.25)	226,244 (47.46)	
小児科	咽頭結膜熱		4	12	1	2		19 (0.63)	15 (0.50)	531 (0.18)	345 (11.50)	29,662 (9.80)	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		7	9	1	2	1	20 (0.67)	15 (0.50)	2,156 (0.71)	853 (28.43)	148,517 (49.08)	
	感染性胃腸炎	5	12	15	8	4	8	52 (1.73)	42 (1.40)	9,251 (3.05)	7,603 (253.43)	870,904 (287.81)	
	水痘		2	8		1	1	12 (0.40)	21 (0.70)	2,312 (0.76)	1,656 (55.20)	178,375 (58.95)	
	手足口病		1					1 (0.03)	4 (0.13)	1,274 (0.42)	3,221 (107.37)	141,660 (46.81)	
	伝染性紅斑		1	3				4 (0.13)	4 (0.13)	864 (0.29)	224 (7.47)	36,287 (11.99)	
	突発性発疹		4	8	3	3	2	20 (0.67)	12 (0.40)	1,709 (0.56)	530 (17.67)	73,068 (24.15)	
	百日咳			2				2 (0.07)	2 (0.07)	78 (0.03)	68 (2.27)	4,480 (1.48)	
	ヘルパンギーナ			1	1				3 (0.10)	361 (0.12)	1,020 (34.00)	137,237 (45.35)	
	流行性耳下腺炎			2			1	3 (0.10)	7 (0.23)	3,083 (1.02)	205 (6.83)	140,315 (46.37)	
	RSウイルス感染症			5			2	3	10 (0.33)	7 (0.23)	1,028 (0.34)	784 (26.13)	51,996 (17.18)
	眼科	急性出血性結膜炎									11 (0.02)	2 (0.67)	493 (0.73)
		流行性角結膜炎			1				1 (0.33)	1 (0.33)	431 (0.63)	67 (22.33)	16,907 (24.94)
基幹	細菌性髄膜炎									6 (0.01)	11 (1.57)	375 (0.81)	
	無菌性髄膜炎									11 (0.02)	17 (2.43)	682 (1.48)	
	マイコプラズマ肺炎			12			1	13 (1.86)	5 (0.71)	235 (0.51)	73 (10.43)	7,177 (15.53)	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			1				1 (0.14)		22 (0.05)	23 (3.29)	499 (1.08)	
計 (小児科定点当たり人数)	5 (2.50)	31 (4.43)	80 (5.97)	14 (4.67)	14 (7.00)	17 (3.20)	159 (4.79)						
前週 (小児科定点当たり人数)	11 (5.50)	27 (3.86)	70 (5.79)	16 (5.33)	6 (3.00)	9 (1.80)		139 (4.42)	23,810	19,258 (603.55)	2,064,878		

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関)定点当たり人数

定点当たり

第42週

定点名	医療圏 疾病名	安芸 医療圏	中央医療圏			高橋 医療圏	幡多 医療圏	計	前週	全国(41週)	高知県(42週未累計) H22/1/4～H22/10/24	全国(41週未累計) H22/1/4～H22/10/17	
			中央東	高知市	中央西								
内科・小児科	インフルエンザ			0.06				0.02	0.02	0.09	53.25	47.46	
小児科	咽頭結膜熱		0.57	1.09	0.33	1.00		0.63	0.50	0.18	11.50	9.80	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.00	0.82	0.33	1.00	0.20	0.67	0.50	0.71	28.43	49.08	
	感染性胃腸炎	2.50	1.71	1.36	2.67	2.00	1.60	1.73	1.40	3.05	253.43	287.81	
	水痘		0.29	0.73		0.50	0.20	0.40	0.70	0.76	55.20	58.95	
	手足口病		0.14					0.03	0.13	0.42	107.37	46.81	
	伝染性紅斑		0.14	0.27				0.13	0.13	0.29	7.47	11.99	
	突発性発疹		0.57	0.73	1.00	1.50	0.40	0.67	0.40	0.56	17.67	24.15	
	百日咳			0.18				0.07	0.07	0.03	2.27	1.48	
	ヘルパンギーナ			0.09	0.33				0.10	0.12	34.00	45.35	
	流行性耳下腺炎			0.18			0.20	0.10	0.23	1.02	6.83	46.37	
	RSウイルス感染症			0.45		1.00	0.60	0.33	0.23	0.34	26.13	17.18	
	眼科	急性出血性結膜炎									0.02	0.67	0.73
		流行性角結膜炎			1.00				0.33	0.33	0.63	22.33	24.94
基幹	細菌性髄膜炎									0.01	1.57	0.81	
	無菌性髄膜炎									0.02	2.43	1.48	
	マイコプラズマ肺炎			2.40			1.00	1.86	0.71	0.51	10.43	15.53	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			0.20				0.14		0.05	3.29	1.08	
計 (小児科定点当たり人数)	2.50	4.43	5.97	4.67	7.00	3.20	4.79						
前週 (小児科定点当たり人数)	5.50	3.86	5.79	5.33	3.00	1.80		4.42		603.55			

2010年週報推移(定点当たり)

